

質 静岡県西伊豆町の電気柵事故を受けて、市としてどのような対応をしたのか。

電気柵の安全性について

～ 適正な設置と管理を住民や設置者に周知 ～



ながの けんじ
長野 健児
政友会

答 農林整備課長

電気柵に関する文書を回覧し、電気柵に対しての注意喚起を行いました。また市のホームページにも電気柵の安全な設置方法の周知を行いました。



三重町宮野

本市農業の今後について

～ 「人づくり」「ものづくり」
「システムづくり」を進める ～

質

第3次農業振興計画の策定に当たっては第2次計画の検証をし、それに基づいて次期計画の策定を行うべきと考えますが、その取り組みについて伺う。

答 市長

第2次計画で人づくり、ものづくり、システムづくりを基本に取り組んできました。第3次計画策定に当たっては、これまで取り組んできた内容を検証し、次期計画につなげなければならぬと考えています。検証方法は、内部評価と外部評価に分けて行います。

質

行革を進める中、職員の機動性がおお層求められる。適材適所でロスのない人事の工夫が必要と思うが、どのようなことに配慮しどの組織で行うのか伺う。

豊後大野市職員人事について

～ 適材適所の職員配置を行っている ～

答 市長

行政を担う職員一人ひとりの意識改革と、資質及び能力の向上を図り、思索し実行する職員を育成することが必要不可欠です。

具体的な手法は、全職員から職員調書の提出を求め、これらの資料に基づいて各部署の職階及び年齢構成、男女共同参画の推進に基づく方針、一部署への長期配置職員の処遇や職員の持っている資格等を考慮し、職員の適性や、能力開発につながる適材適所の職員配置を行っています。

具体的な人事案は、管理職は市長が、一般職は総務課長及び総務課人事給与係が作成し、市長決裁後に内示を行っています。



光 正 藤 首

緑政会

合併10年を振り返って

～ 市民皆さまのこれまでの活動が、
一体感の醸成を深めている ～

質
この合併は成功であったのか、どのように考えているのか。

答
市長

合併前の平成16年度と平成26年度の決算状況を比較すると、人件費は約13億円、公債費は約11億4千万円削減されました。

また、地方債現在高は起債シーリングの設定や繰上償還等により、平成16年度は約383億円あったものが、平成26年度は111億円削減され、基金残高では平成16年度は約52億3千万円でしたが、平成26年度は約123億6千万円増加しています。



特別講演会の様子

答
市長

質

合併10周年記念事業について、今後どのようなことを行うのか。

6月には、石破地方創生担当大臣の特別講演会が開催されました。本年度、1年間を通して市民の皆さんと一緒にになり、合併により誕生した豊後大野市の10周年を祝いたいと考えています。

定住促進について

引き続き協力をお願いする

質

職員にも協力をお願いを。市外通勤者数と市外に住む理由は。

答

総務課長

市職員の市外通勤者は、現在46人が該当します。市外に住む理由は結婚を理由にしたものが最も多く、その要因は男女を問わず配偶

者や家族の通勤、通学によるものです。このほか、理由は確認できませんが、合併前から実家からの通勤で市外に居住していた者や、市外に新たに住宅を購入した者もいます。

市営住宅管理センターについて

未徴収金の解消に向け努力を

質

市営住宅管理センターの現状と費用対効果は。

答

建設課長

基本的な徴収方針として、滞納繰越金の累積金額を抑えるために現年度分の徴収に力を入れることとしています。その結果、平成25年度現年度分の徴収率

は92・78%でしたが、平成26年度では96・10%であり、管理代行に係る基本協定書の平成26年度の目標指標である93・5%、さらには本年度の目標指標である96・0%を上回っています。